

交通事業者を対象とした視覚障害理解研修の実施報告

事業者の障害理解に向けた研修等の取組について、今年度交通事業者が

実施した2つの取組を報告します。

1 神姫バス株式会社における研修

すでに明石市社協の協力を得て、車いす利用者の

体験や支援の研修を実施済み。今回は神戸視力障害

センターの協力を得て実施。

(1) 日時等

平成29年6月～8月（17回）

(2) 対象

神姫バス明石営業所・西神営業所所属の運転士

(3) 参加者数

119名

(4) 実施内容

- ・視覚障害の概要説明（種類や見え方等）
- ・視覚・視野を制限した状態での白杖体験
- ・バスの乗降介助の説明及び体験
- ・質疑応答



2 明石地区タクシー協会における研修

明石市、明石市社協、タクシー協会3者の共催で実施。明石市視覚障害者福祉

協会等の視覚障害当事者団体の協力を得て実施。

(1) 日時

平成29年9月27日(水)・28日(木) 14時～16時

(2) 対象

明石地区タクシー協会に加盟している事業者(代表者及び乗務員)

(3) 参加者数

74名(2日間の延べ人数)

(4) 実施内容

- ・視覚障害当事者の話
- ・視覚障害者へのお釣りの渡し方
- ・視覚障害者への情景説明
- ・降車時に必要な配慮について
- ・グループディスカッション

